

令和6年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立西保育所

【参考】公立保育所平均値

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
1	人権尊重	100%	0%	子ども一人ひとりの違いや個性を理解し、子どもの意思を尊重しながら、保育を行っている。また、人権擁護のセルフチェックを利用し、職員間での振り返りを大事にしている。	99.9%	0.1%
2	説明責任	97.8%	2.2%	一方的な発信にならないよう、日頃から丁寧にコミュニケーションを取るようにしている。また、説明の際は、できるだけわかりやすく伝えるように心がけている。	99.1%	0.9%
3	情報保護	100%	0%	日頃から書類や会話など、個人情報の取り扱いには十分留意している。また、研修を行い、定期的に再確認し意識を高めている。	99.7%	0.3%
4	苦情解決	100%	0%	意見箱を入れやすい位置に変更した。日々、伝えやすい雰囲気作りを心掛けると共に、ご意見を頂いた際には迅速に対応している。	98.6%	1.4%
5	保育内容	98.7%	1.3%	子ども主体の保育の実践に力を入れ、積み重ねてきたことで、クラスの枠を超えて、子どもたちが自分のやりたいことを実現できるような環境を用意できるようになってきている。	99.1%	0.9%
6	小学校との連携	100%	0%	子どもたちが安心して就学を迎えられるように、小学校の交流を再開するとともに、学童への見学も行っている。	97.9%	2.1%
7	健康支援	100%	0%	看護師を中心に、日々の健康状態の把握を行うとともに、手洗い指導など子どもが見てわかりやすく、実践しやすいものを取り入れ、健康支援を行っている。	99.4%	0.6%
8	食育の推進	100%	0%	栄養士を中心に、日々、楽しく美味しく食事を取れるように工夫している。また、子どもたちの興味、関心がどこにあるのかを担当と共有し、献立内容や調理保育、行事食などに反映させている。	99.7%	0.3%
9	環境・衛生管理並びに安全管理	98.9%	1.1%	毎月、所内や園庭、固定遊具などの安全点検を行い、環境整備に努めている。また、ヒヤリハットは振り返り、再発防止に努めている。	99.7%	0.3%
10	災害への備え	100%	0%	いつ、どんな災害が起こるかわからないので、様々な想定で避難訓練を行っている。また、気づきを職員で共有し、実際に動けるようにしている。	99.7%	0.3%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
11	子育て支援（保護者への支援）	98.2%	1.8%	日々のコミュニケーションを大事にしながら、成長や悩みを共有し、子どもと一緒に育てているという雰囲気を大切にしている。	97.2%	2.8%
12	子育て支援（地域等への支援）	100%	0%	園庭開放の参加者は少ないが、散歩に出た時など、地域の方に挨拶をすることで関係を持てるようにしている。	97.3%	2.7%
13	要保護児童への対応	100%	0%	保育や送迎の気づきから、職員で情報共有をするようにしている。また、必要に応じて関係機関との連携を取っている。	99.3%	0.7%
14	特色ある教育と保育 （特別な支援を要する子どもへの対応）	100%	0%	一人ひとりのその子らしさを認めながら、インクルーシブな保育を目指している。その中で、お互いを認め合い、支え合えるような関係性が築けるよう支援している	99.5%	0.5%
15	地域の実態に対応した保育事業	95.5%	4.5%	中学生の職場体験を受け入れ、お互い良い刺激を受けている。コロナ禍以降、近隣の福祉施設との交流は行うことができていないことが課題である。	95.4%	4.6%
16	研修	99.1%	0.9%	様々な研修を受けた個々が、フィードバックすることで、保育所全体への学びとなり、共通理解したものが保育に返っている。	98.8%	1.2%

自己評価チェックシートを実施しての振り返り

- ・西保育所は園庭が広く、恵まれた環境にあります。子どもが主体的に活動できるように、職員で話し合いを積み重ね、遊びの場や遊びを選択できるような環境づくりを大事にしています。また、一人ひとりの子どもの個性を認め、クラスの枠を超えての保育を行い、子どもの興味・関心からやりたいことが実現できるよう、保育の振り返りをしながら、試行錯誤しています。
- ・施設の構造上の問題や老朽化から、食事と遊び、寝る空間を分けることが難しい、トイレが寒くて行きにくいなど、保育内容への反映しにくさが課題としてあります。また、気候の変動に伴い、夏は戸外遊びを短時間にし、室内遊びを充実させるなど、保育内容を変更せざるを得ないこともあります。その中で、遊びが広がるように工夫しながら過ごしています。今後も幅広い年齢層の職員の経験を活かし、話し合いを重ねてより良い保育を目指していきたいと思います。